

50 あいさつの行き交うまちに犯罪なし！～安心安全のパトロール隊～

【き】 行政に頼らない、自分たちの活動を

私は連合自治会の会長をしていますが、地域では以前から「行政が自治会に仕事をお願いし、それを役員中心に嫌々こなす」という構図が見え隠れしていました。

そこで、行政に頼るのではなく、自分たちが本当にしたい活動を、自分たちの力でしようと周りの人たちに呼びかけました。

平成16年1月に、口コミで集まった仲間26人で第1回パトロールを実施しました。



子どもたちもパトロールを体験

【概】 あいさつこそが犯罪防止の第一歩！

週に2日、毎回25人程度の参加者で、5～6名単位で班を組み、すれ違う人たちとあいさつを交わしながらパトロールを実施しています。私たちが「防犯パトロール隊」ではなく「さわやかパトロール隊」なのは、あいさつこそが人と人のふれあいの原点であり、そのふれあいこそが地域の犯罪を防止することにつながると思っているからです。

他に、ゴミ拾いや花植えなど、地域を美しくする活動にも取り組んでいます。

【成】 地域の犯罪が半減！

当初はあいさつをしても全然返事が返ってきませんでしたが、半年たった頃から、すれ違う人たちから返事がもらえるようになりました。今では私たちがあいさつするより前に声をかけてくれる人もいます。また、NHKの「難問解決!ご近所の底力」での放送や、新聞、地域情報誌、町広報での掲載などを通じて、活動が広がっています。

防犯効果という点では、防犯講習会の折に、地元警察署の生活安全課長に「地域の犯罪が半減しました」と言っていただきました。

【夢】 活動を全町に広げたい

いつかはパトロール隊の活動範囲を全町にまで広げたいと思っています。また、私たちの活動に触発され同じような活動に取り組むグループなどが出てきていますが、そういうグループがたくさん出てきて、それを支えていくことができればと思っています。

さわやかパトロール隊 はりま

代表者氏名：酒井 正信
活動地域：播磨町「南部コミセン地域」
事務所等：加古郡播磨町北本荘1-8-14
電話番号：0794-37-3030
FAX番号：0794-37-3030



NHKによる取材の風景

活用した支援

播磨町さわやか環境まちづくり推進事業補助金（播磨町）



ジャンパーを寄付してもらい制服づくり

活動を始めるにあたって、発足資金の調達が課題でした。お金は個人からの寄付や、自治会からの協賛金で賄いました。制服をどうしようかと悩んでいましたが、テレビを見てみると、街頭宣伝キャンペーンでジャンパーを着て活動をされていました。

「これや！」と思い、さっそく知人に連絡を取り、宣伝活動に使っていた古いジャンパーを合計16着もらい受け、それにネームだけ入れて、当座の制服にしました。



口コミで仲間から仲間へと…

有志を募るにあたって、まず私が個人的に知っている10人ぐらいの人に声をかけました。そして、各々がチラシ30枚ずつ、直接知っている人に渡し、参加を呼びかけました。

第1回パトロール時には26人が集まりましたが、そこで来た人が、また自分の誘いたい人にチラシを渡す、という形で、口コミでどんどん仲間が増えていきました。

今まで70人ぐらいの人が参加してくれています。



明るく楽しい、自由な組織

会では、自分たちが楽しむこと、無理はしないということを大事にしています。参加者の皆さんには、「地域のため、というのも大事な目的ですが、自分自身が楽しむということを第一に考えてください」と呼びかけています。実際、班を組んで40～50分かけてゆっくり歩くので、健康づくり、仲間づくりを目的に参加される方も多くいらっしゃいます。

また、来なかった人に対して「来てください」という呼びかけはしないようにしています。逆に「来たいときに来てください」と言うことで、自由に無理なく参加できる雰囲気になるよう心がけています。

読者の皆さんへのメッセージ

各地で犯罪が増加していると聞いています。井戸端会議のあるまち、近隣の人と人が助け合う心をもったまちにすることが、その防止につながると思います。

その原点はあいさつではないでしょうか。行き交う人たちがあいさつを交わすまちには、犯罪はないと思います。大人たちからあいさつを始め、それを子供たちにも広げていきましょう。